

## 猿橋地区社会福祉協議会

猿橋地区社会福祉協議会では、サロン活動の充実を図ることで、今後の地域づくりや地域福祉活動へつなげることができると考え、現在猿橋地区に17か所あるサロンで地域内での情報交換などを含め、顔と顔のつながりができるようにと、サロン間の交流会を春と秋の年2回実施しています。

今年度、春の交流会は、前猿橋地区社協会長の長幡幸敏さんと「ちゃん・OLDIES」バンドをお招きして、サロン間の交流を行いました。

長幡さんのレクリエーション指導を通し、楽しみながらサロン会員同士の交流ができました。

ちゃんOLDIESさんの、懐メロ演奏を聞いたり、その演奏に合わせて歌を歌ったりしました。

秋の交流会では、猿橋小学校の1年生と昔の遊びを通して、「ふれあい交流会」を行いました。

児童たちは、お手玉、けん玉、福笑い、竹馬など、あまり体験したことがない様子で、とても楽しそうでした。

サロンの会員の皆さんも童心に帰り、児童と一緒に楽しいひとときを過ごすことができました。

猿橋地区社会福祉協議会は、今後もサロンの充実を図りながら、子どもからお年寄りまで、すべての住民が元気で過ごせる地域になるように、様々な活動に取り組んでいきます。



▲みんなで昔の遊びを楽しみました(\*^\_^\*)

# 10地区社協単位において 住民福祉懇談会を開催しました!!!



▲賑岡地区

大月市内において、11月中旬から12月中旬にかけて、各地区社協単位（10地区）で住民福祉懇談会を開催いたしました。

今回は「身近なところで、みんなが出来る助け合いを考えよう！」をテーマにグループワークを行いました。

地域の様々な福祉課題に対して、住民一人ひとりで出来る事や、ご近所や地域で出来る事を参加者みんなで考え協議しました。

懇談会は、付箋紙を使って行いましたが、どの地区においても積極的かつ活発な意見が沢山挙がり、意見が書かれた付箋紙は、市内全体で推定1500枚前後に及びます。

この膨大な枚数のご意見やアイデアは、昨年度実施した懇談会の結果と共に、現在、大月市社会福祉協議会で策定を進めている「第3次地域福祉活動計画」と大月市で策定を進めている「第3次地域福祉計画」へ反映させていただきます。



▲懇談会の様子（真木地区）

### ●各地区の参加状況

地区	参加者数
笹子	約30名
初狩	約40名
真木	約20名
大月	約30名
賑岡	約70名
七保	約20名
瀬戸	約20名
猿橋	約30名
富浜	約20名
梁川	約30名